

# 地域ネットワークニュース

～令和6年12月の勉強会のお知らせ & 令和6年11月の勉強会報告～

## 第293回 地域ネットワーク勉強会

### 高次脳機能障害を地域で支える～就労支援のポイント～

#### 【講師】

高松 麻美子氏(茨城県高次脳機能障害支援センター)

関 優治氏(白十字総合病院)

高根 由起子氏・内藤 幸子氏(グッドライフ神栖)

日時: **12月12日(木)**

時間: 午後7時～午後8時30分

場所: 保健・福祉会館1階 集会室B

定員: 50名(要事前申込)

高次脳機能障害については、近年、障害特性の理解が進み、職場復帰・定着の支援の流れができつつあります。脳内の損傷を起因とする障害のため「見えない障害」と言われていますが、障害の特性を理解し、その特性に合わせた職場環境の調整がされることで、就労も可能な方は多くいます。



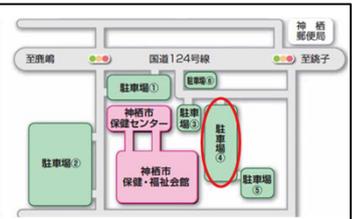
今回の勉強会では、県支援センターの高松さん、地域支援拠点病院である白十字総合病院の関さんから、リハビリテーションから職場復帰・定着までの流れ、職場におけるコミュニケーションのポイントについて事例を交えてお話しいたします。また、実際に高次脳機能障害の方を職員として雇用しているグッドライフ神栖(障害者就労支援事業所)より、採用に至るまでの経緯や職場内での配慮のポイントなどを高根さんと内藤さんにお話しいたします。障害福祉や介護保険施設の職員や医療関係者、企業の採用担当者など多くの方の参加をお待ちしています。

- ・高次脳機能障害…病気や事故などにより脳が部分的に損傷を受け、言語・思考・記憶などの機能に障害が起きた状態。
- ・地域支援拠点病院…高次脳機能障害の普及啓発、研修会や連絡会の企画を行い、各地域において適切な支援を受けられる体制を整備することを目的とした病院。

会場には情報提供・紹介コーナーを設けています。福祉や医療に関する事業所等のパンフレットやチラシ、研修会のご案内など、配布、展示いたします。当日のご持参でもかまいません。みなさまからの情報をお待ちしています。

参加される方は会館新館のロータリー側(右図『駐車場④』)の駐車場をご利用ください。

申込・問合せ先 神栖市社協 地域福祉総合相談センター 電話 0299-93-0294



## 第292回 地域ネットワーク勉強会報告

令和6年11月21日開催 <参加者37名>

### 『精神疾患に特化した訪問看護の必要性』

講師: 『銚子訪問看護ステーションNEW』 【銚子市】

渡邊 千恵子 氏(看護師)

『office clan』

早福 夏子 氏(代表)



今回の勉強会では、『精神疾患に特化した訪問看護の必要性』をテーマに銚子訪問看護ステーションNEWの渡邊さん、そしてoffice clanの早福さんをお招きしました。

早福さんからは、精神科訪問看護の利用の流れや利用対象者、また利用をするとしたらどのくらい料金がかかるかなどを説明いただきました。利用料金については精神科特化型の訪問看護は自立支援医療の対象となっているので、制度を利用することで負担を減らすことができるとのこと。渡邊さんからは、実際に自宅へ訪問し精神疾患の方と接している看護師として本人や家族とのコミュニケーションのポイントや医師や他の支援者との連携のポイントなどをお話しいただきました。